

令和3年1月31日

スタッフ各位

株式会社 徳
有限会社ノリックス・有限会社和公
代表取締役 鷺岡和徳

前略、今月も業務に専心いただきありがとうございます。

大阪にも緊急事態宣言が発令され令和 3 年も厳しいスタートとなりました。しかしながら年末年始のおせち料理や宅配寿司についてのお客様アンケートではお褒めの言葉をたくさんいただき、それを見るたびに「大変だったけど頑張ってたよかった」と思うと同時に一緒に頑張っていたスタッフの皆様には心から感謝をする次第です。特に数年前から販売している喪中のお客様にお届けする「もせち」はとても評判が良く、「美味しい料理で心が癒されました・・・」「本当にありがとうございました。感謝申し上げます・・・」等のアンケートやはがきをたくさん頂戴しています。

また受注いただいたそれぞれの百貨店やスーパーマーケット様からもお褒めの言葉をたくさん頂戴しています。元旦の朝に家族で食べる食事という大切な「コト」を私どもはお客様から任されているのです。その期待にしっかりと応えることができたことに対して本当に嬉しくありがたく思います。

また1月中旬には阪急百貨店梅田本店にて「蟹ご飯」の製造販売を行いました。急なオファーだったのですが売り場もかっこ良く飾ることもでき、なんども試行錯誤して完成した蟹ご飯もとてもいい売れ行きでたくさんのお客様に買っていただくことができましたことを報告させていただきます。

また、おせち料理や催事等だけではなく三徳庵各店舗や奈良食堂も正月からお店を開けて営業致しました。出勤いただきましたスタッフの皆様には重ねて御礼申し上げます。

いつも申し上げますが私たちの仕事は飲食業である前にサービス業であり言い換えれば「お客様喜ばせ業」と言えます。私たちは提供する商品にこだわり、提供方法にこだわり、お客様により便利に感じていただけるよう心を砕かなければなりません。お客様の心の扉を開いて喜んでもらう為には効率性だけではなく、数字では割り切れない非合理性、人と人との触れ合い、アナログ的な部分が絶対に必要であると考えます。ですからいくら非効率と言われてもお客様の幸せと喜びのために一品一品真心を込めて料理を作り、提供することに執念を燃やしていきたいと思えます。そうすればこのコロナ禍にも負けず私たちはまだまだ先へ進んでいけると信じています。

「私たちはお客様のために常に新しいことに挑戦し、食生活に新たな価値を創造しつづけます。」

すべては自分のために。

すべてはお客様のために。

すべては会社のために。

すべては社会のために。

来月も一緒に頑張りましょう

草々